

ARIBの動き

MMACフォーラム講演会2007が開催される

去る2月27日にMMACフォーラム講演会2007がホテルグランドパレス（東京都千代田区飯田橋）において、マルチメディア移動アクセスフォーラムの主催、当会の後援及びIEEE 東京支部の協賛により開催されました。

マルチメディア移動アクセスフォーラム（MMACフォーラム）は、マルチメディアを「いつでも、どこでも」取り扱うことができ、光ファイバ等とシームレスな接続が可能で、持ち運びできる超高速・高品質な無線アクセスシステムであるマルチメディア移動アクセス（MMAC）の調査研究等を目標として活動しています。本講演会は、研究者、開発者及び一般の方々に広帯域移動体通信システムの現状及び将来動向を周知し、この分野の標準化及び製品開発の一層の活性化に役立てられることを目的に開催されました。

今回の講演会では、MMACフォーラム会長の齊藤忠夫東京大学名誉教授から開会の挨拶をいただいた後、6名の講師(海外からの講師2名を含む)にご講演をいただき、IEEE802.11n、UWB及びミリ波無線PANの標準化動向に加え、ワイヤレスブロードバンド全般に関する制度化及び開発状況についてわかりやすく解説していただきました。

定員の200名を越える申し込みがあり、当日は会場いっぱいのご来場となり、各講演の後には、活発な質疑応答がなされました。

（注：MMACフォーラムはMMACの早期実現を図るため、MMACに関する調査研究、システムの仕様検討及び実証実験並びに周波数確保のための提言等を行っている任意団体で、現在の会員数は97社です。ARIBはMMACフォーラムの事務局を務めています。）



MMACフォーラム講演会2007の様子と齊藤忠夫MMACフォーラム会長



総務省 奥英之移動通信課長のご講演の様子  
【移動通信を巡る最近の動向】



茨城大学 梅比良正弘教授のご講演の様子  
【ワイヤレスブロードバンドにおける  
MMACフォーラムの役割と期待】



サムスン Principal Engineer Jon Rosdahlの  
ご講演の様子  
【Next Generation WLAN systems enhanced  
by IEEE 802.11n】



慶應義塾大学 眞田幸俊助教授のご講演の様  
【いよいよ実用化のUWB】



沖電気工業 Dr. Reed E. Fisherのご講演の様子  
【>2Gbps mm-wave WPAN IEEE 802  
Standardization Status】



千葉大学 阪田史郎教授のご講演の様子  
【ワイヤレスブロードバンド推進に  
向けた最新技術動向】

## 電磁環境委員会 平成18年度会員向け講演会が開催される

去る2月16日に電磁環境委員会主催による平成18年度会員向け講演会が当会において開催されました。本講演会は電磁環境問題に関する普及・啓発活動のため、調査研究の成果報告のご講演や有識者をお招きして医学・工学的な立場からのご講演を毎年、会員向けに開催しているものです。

今年度の講演では、電磁環境委員会の林邦宏（NTTドコモ）広報部会長から主催者挨拶のあと、厚生労働省国立保健医療科学院の増田宏主任研究官より医学の立場から当委員会調査研究部会の研究成果として「電波照射に伴う血液脳関門破綻に関する再現実験の研究」について、リテラジャパンの西澤真理子代表取締役より社会学の立場から「基地局設置におけるリスクコミュニケーション」について、WHOの大久保千代次サイエンティストより「WHO国際電磁界プロジェクトの動向」と題してWHOの最近の動向について、それぞれ専門的なお立場からわかり易くご講演いただき、東京大学名誉教授齋藤正男電磁環境委員会委員長より閉会の挨拶をいただきました。

当日は関係団体から100名程の参加があり、ARIBの会議室全体（第1、2、3会議室）がいっぱいになるほど盛況でした。講演会後の講師及び会員各位との意見交換会も40名近い参加があり、活発な意見交換が行なわれました。

（注：電磁環境委員会は通信・放送分野における電磁環境問題について調査研究及び普及・啓発活動を行い、電波の利用促進に寄与することを目的として設立されました。現在26委員（通信事業者7、放送事業者1、メーカー16、団体2）及び4特別委員で構成されています。ARIBは電磁環境委員会の事務局を務めています。）



（株）NTTドコモネットワーク本部電波部長  
林邦宏電磁環境委員会広報部会長のご挨拶



厚生労働省国立保健医療科学院  
増田宏主任研究官のご講演の様子  
【電波照射に伴う血液脳関門破綻に  
関する再現実験の研究】



（株）リテラジャパン西澤真理子代表取締役の  
ご講演の様子  
【基地局設置におけるリスクコミュニケーション】



世界保健機関 放射線と環境保護ユニット  
大久保千代次サイエンティストの  
ご講演の様子  
【WHO国際電磁界プロジェクトの動向】

Wireless Technology Park 2007 (WTP2007) の開催と  
ARIB 出展のお知らせ

無線通信、技術の分野で先端を走り、研究開発を行う企業、大学、ベンチャー及び政策関係者、独立行政法人研究機関等が国内および海外主要国から一堂に会し、最先端の技術の事業化や標準化の推進を支援すると共に、海外の行政機関、民間企業等との交流促進を通じて国際競争力のある技術を生み出す場としての産学官連携イベント「ワイヤレス・テクノロジー・パーク (WTP2007)」が、パシフィコ横浜で開催されます。

当会はこのWTP2007を後援していると共に、ARIBブースを設け展示を行います。ぜひお立ち寄りください。

1 会期 : 2007年4月4日 (水) ~5日 (木) 10:00~17:00

2 会場 : パシフィコ横浜 (<http://www.pacifico.co.jp/>)

3 入場券 : 来場者事前登録

インターネットで来場者事前登録を行うと、入力したメールアドレスに、事務局より確認メールが届きます。当日はその確認メールをプリントアウトの上、受付にお持ちください。

来場者事前登録のURLはこちら (<http://www.wt-park.com/regist.html>)

4 会場へのアクセス : パシフィコ横浜の最寄り駅

- (1) みなとみらい線みなとみらい駅  
(徒歩3分)
- (2) JR根岸線桜木町駅 (徒歩12分)
- (3) JR東海道線横浜駅 (市営バス57、145系統 (4番のりば) にて「パシフィコ横浜」下車。)



5 ARIB 出展の概要

(1) 出展ブース (出展小間番号104)

(2) 出展内容

(ア) 電波産業会の業務概要を紹介

(イ) 電波利用システムの調査・研究・開発及び標準化等の活動状況を紹介

(ウ) 周波数資源開発、電磁環境問題に対する取組み等の活動状況を紹介

(エ) ARIB ホームページの閲覧



先月25日に友人と湯河原「幕山公園」に観梅に行ってきました。公園の駐車料金は4輪車500円で2輪車は無料という特典付でした。

お天気に恵まれましたが気温と風に泣かされました。と言っても例年通りの気温だそうで、今年の暖冬を改めて実感しました。



(澤井 利和)

[ページの先頭に戻る ▲](#)